

平成25年度 茗溪会学生生活動支援事業採択団体等一覧

整理番号	団体等名	事業名	代表責任者	構成員 設立年	活動の概要
------	------	-----	-------	------------	-------

(文化系課外活動団体)

1	宇宙工学研究会	ハイブリッドロケットエンジンの開発 液体ロケットエンジンの開発	工学システム学類 金澤 樹	17名 S52	日本国内ではあまり行われていないハイブリッドロケットの自作や液体ロケットエンジンの自作に挑戦する。研究成果はイベントやコンテストなどで紹介する。ロケット制作などの宇宙工学を通し知識や技術の向上を目指し、情報を社会に発信する。
---	---------	------------------------------------	------------------	------------	--

(芸術系課外活動団体)

2	応援部WINS	体育会所属団体の応援活動、スポーツデーなど 学内行事の広報活動	生物資源学類 権 哲源	50名 S62	団体や行事の応援を通して筑波大学全体を元気に盛り上げることを目標に、体育会所属団体の応援、入学・卒業式などの式典でのメドレー・エールの披露およびスポーツデーなど学内行事の広報活動に参加する。
---	---------	------------------------------------	----------------	------------	---

(体育系課外活動団体)

3	体育会漕艇部	第39回筑波レガッタ	応用理工学類 鈴木 海渡	11名 S49	レクリエーション用で安定性が高いナックルフォアを利用し、本学の学生・教員に加え、土浦市民も参加するボートレースを、毎年、開催して地域活性化への貢献を目的としている。大会では、土浦の特産品の紹介、学内サークルの地域伝統芸能の発表も行い、地域に根付いた大会となっている。
4	ダンス部	第51回筑波大学ダンス部公演	体育専門学群 伊藤麻菜美	12名 S49	北千住のシアター1010で毎年行っている定期公演で、より高い芸術を目指して、数カ月間に及ぶ創作・トレーニングを行い、さらに、ダンス界で活躍している卒業生を中心としたダンサーをゲストに、高度な公演になっている。
5	ライフセービング部	大竹海岸の海水浴シーズン中の監視救助活動	生物資源学類 浅岡 紘季	8名 H4	部員全員が大竹海岸を拠点とするクラブに所属し、大竹海岸を中心に人命救助、環境保全、安全指導、地域住民との交流等を行い、地域貢献を行っている。海水浴シーズンの監視救助活動のほか、小中学生のためのライフセービング教室を毎年行っている。

(一般学生団体)

6	つくばろぼっとサークル	ロボットコンテスト参加に向けた活動及び地域貢献	工学システム学類 朝倉 靖成	14名 H13	国内の高度な技術をもつ団体が参加する「つくばチャレンジ」及び全国放送される「NHK大学ロボコン」に出場し優秀な成績を収めるとともに、その成果を地域の小学生から高校生までを対象とした地域ものづくり支援を視野に入れた活動を行っている。
7	学び場さくら塾	学び場さくら塾	教育学類 村田 翔吾	17名 H24	地域の子どもたちに無償の学習指導を行い、塾に通うことが困難な子どもへの学習補助になるとともに、教員志望の学生にとっては教育実践の場にもなっており、筑波大学と地域を結ぶ役割を果たしている。
8	筑波大学宇宙技術プロジェクト	ハイブリッドロケット及び小型模擬衛星の開発	工学システム学類 利根 忠幸	13名 H19	ハイブリッドロケットの開発及び打ち上げ、小型模擬衛星の開発及び実験を目的としている。そのための機体、機器、エンジン、模擬衛星、回収機構等の開発を行い、ロケット打ち上げの実績を積むことで、開発したロケットを安全な輸送機として確立する。
9	筑波学生文芸賞運営委員会	第六回筑波学生文芸賞	人文学類 伊藤 美峰	11名 H20	つくば地域における自由闊達な文化人育成を目指して作品応募の場を文芸賞として設ける。つくば市に住む学生から小説を募集し、学生の選考委員により選考し決定する。受賞作を掲載した冊子を雙峰祭(筑波大学文化祭)において来訪者に無料配布する。

整理番号	団体等名	事業名	代表責任者	構成員 設立年	活動の概要
------	------	-----	-------	------------	-------

(全学学生組織)

10	平成25年度筑波大学学園祭実行委員会	第39回筑波大学学園祭「雙峰祭」	工学システム学類 守屋 克将		筑波大学学園祭は、筑波大学の構成員が多様な活動を発信する機会を得ることが出来、また、来場者が筑波大学の特色を享受できる場となっている。地域に開かれた学園祭、大学運営や学生活動に貢献でき、大学の知名度向上に貢献する。
----	--------------------	------------------	-------------------	--	---

(任意団体)

11	ふるさとつくば ゆいまつり 実行委員会	第3回 ふるさとつくば ゆいまつり	生物資源学類 中川沙羅葉		多様性あふれるつくば市の特色を活かして「つくば市」という共通項を持つ人や文化を結集させ、街の魅力を最大限に引き出す「まつり」を、本学学生が中心となり企画・運営する。地域との相互交流、学生自身の問題発見・解決能力、自主性の発展を目指す。
12	筑波大学大学院 野球コーチング論 研究室	星空野球教室	人間総合科学研究科 金堀 哲也		野球における指導理論の体系化を目的とする「野球コーチング論」研究のかたわら、つくば近隣のチームへコーチを派遣、地域への野球の普及活動を行う。安全な練習環境の確保と技術指導のため、大学院生による「野球教室」と「勉強会」を週3日実施する。
13	希死回生～自殺予防のための啓発活動～	「SAVING10,000～自殺者1万人を救う戦い～」上映会 in 筑波大学	心理学類 高橋あすみ		自殺に対する誤解や偏見を解消するために、自殺予防に関する啓発活動として、ドキュメンタリー映画『Saving 10,000』（アイルランド・レネ・ダイグナン氏制作）の上映会を実施し、制作者本人の話を聞く機会を作り、自殺問題を考え話し合う機会を提供する。

(個人)

14		アジアロープスキッピング選手権大会及び世界ロープスキッピング選手権大会出場	人間総合科学研究科 黒野 寛馬		ロープスキッピングのアジア大会及び世界大会へ出場する。本人は、全日本選手権大会30秒スピードで優勝したほかつくばスポーツ大賞において常陽リビング賞受賞、NPO法人アクティブつくばにて日本初のなわとび教室を展開するなどの実績がある。
----	--	---------------------------------------	--------------------	--	---